

# プロジェクト型ビジネスの経営管理とリスク統制

知識社会における生産性の可視化とプロジェクト管理会計の全貌

株式会社プロジェクト・イノベーション

# 知識社会へのシフトと「見えないリスク」

## 工業社会



目に見える在庫、  
予測可能な生産ライン

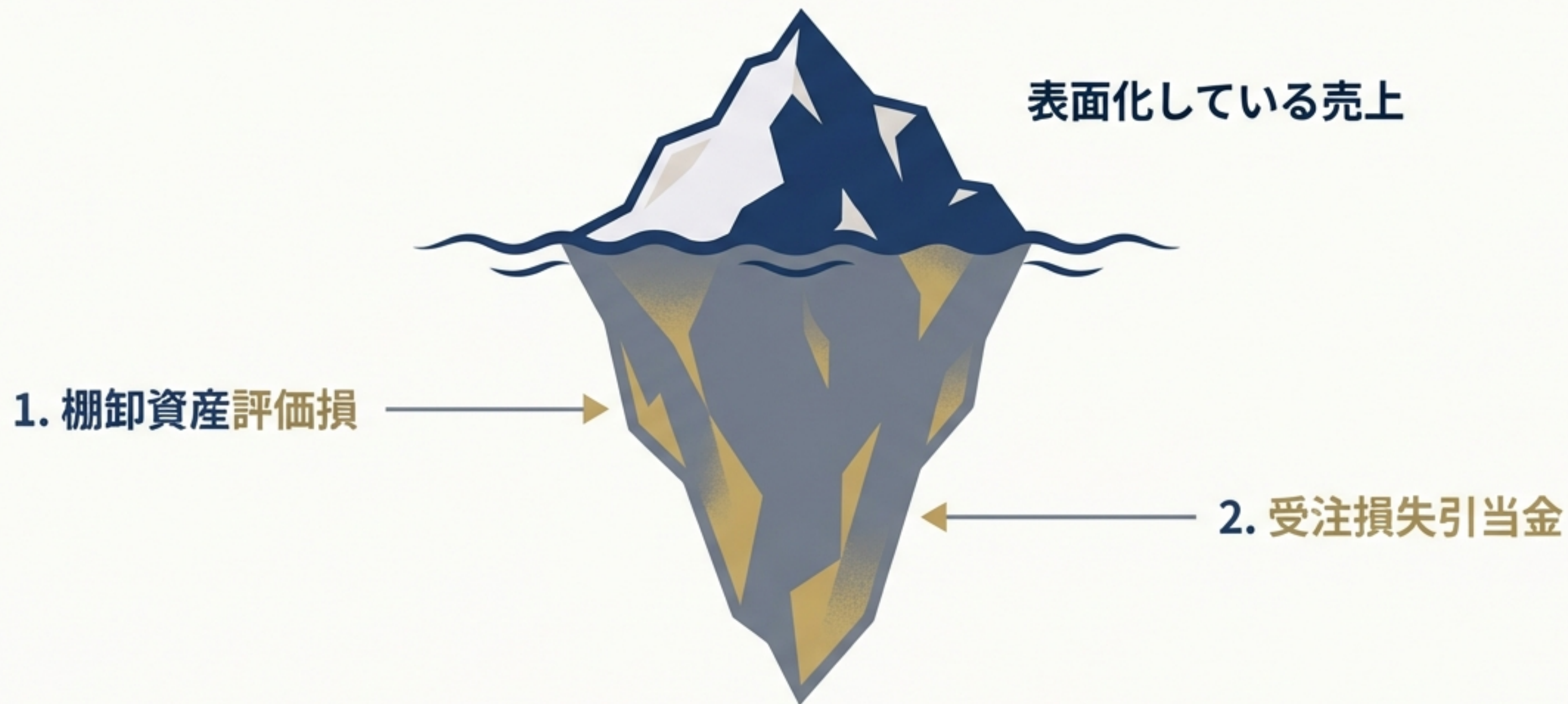
## 知識社会



知識労働者の生産性が中核資産だが、  
実態は『見えない』

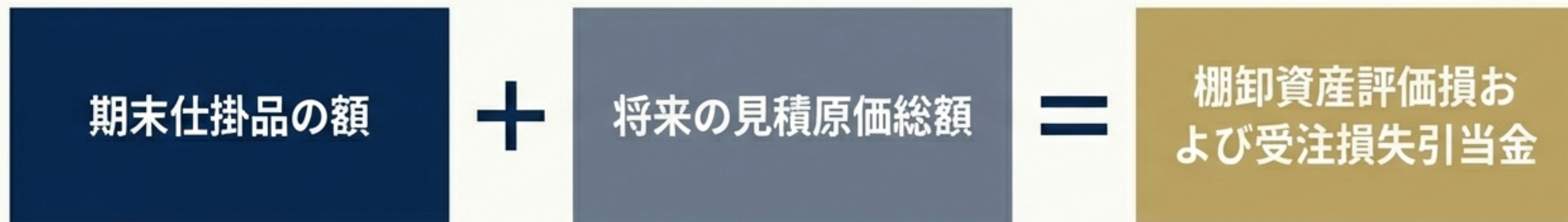
IT、コンサル、Web制作、建設などにおいて、プロジェクトの予算超過や  
隠れ赤字は企業存続の脅威。真の生産性測定は不可避の課題。

# 利益を左右する2つの重大な会計統制



これら2つの適切な会計処理がプロジェクト型ビジネスの生命線。  
厳格な統制がなければ、財務諸表の信頼性は失われ、経営の舵取りは不可能になる。

# 統制原則1：恣意的な計上（過大・過少）を排除する



## リスク

将来原価の構造的な見積もり手順がなければ、恣意的な（過大・過少）損失計上のリスクが生じる。

## 目的

正確性を担保し、恣意性を完全に排除する仕組みの構築。

# 正確な見積もりを実現する5つの実施手続



- 評価損・引当金計上の方針策定

- プロジェクト収益総額の見積方法

- プロジェクト原価総額の見積方法

- プロジェクト予算見積額の検討方法

- 損失計上のための最終承認手続

## 統制原則2：「漏れ」を防ぐ網羅性の担保



### リスク

損失が見込まれるプロジェクトが網羅的に集計されなければ、必要な引当金が計上されない。

### 目的

損失の可能性を抱える全プロジェクトを100%捕捉し、計上漏れを完全に防ぐシステムの網の設定。

# 網羅的集計と確認の2ステップ

## プロセス1: 網羅的な集計

受注損失が見込まれるプロジェクトの網羅的な集計の実施手続。

全プロジェクトを対象としたスクリーニング。

## プロセス2: 検討対象の確認

対象となるプロジェクトが漏れなく  
棚コクーの棚卸資産  
評価損および受注損失引当金の検討対象  
なっていることの確認手続。

# 制度を「現場の武器」に変えるために



# プロジェクト管理会計士・古谷幸治



株式会社プロジェクト・イノベーション 代表取締役CEO

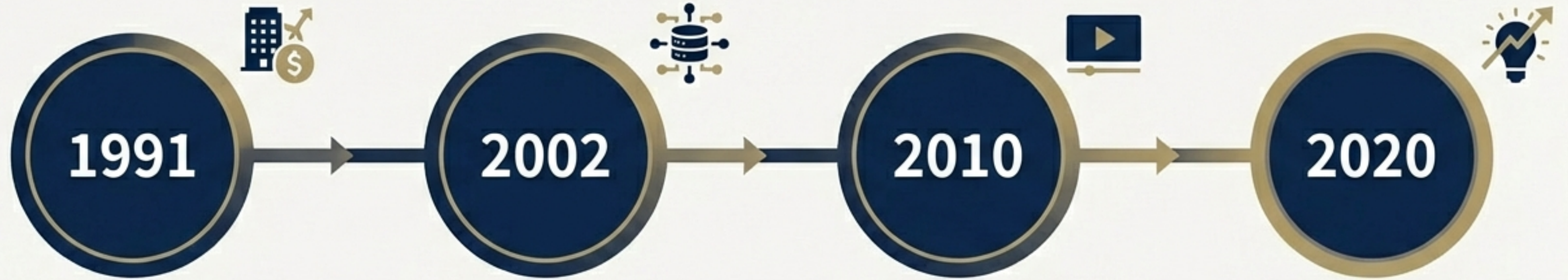
## プロジェクト管理会計士

プロジェクト型ビジネスにおける経営管理のプロフェッショナル

---

知識労働者の生産性を測る伝道師

# 3つの業界を横断し体系化された独自の手法



## 不動産 / 建設

朋友建設（財務）。民事再生を経験し、建設業の基礎的な会計業務知識を習得。

## IT / CRM

エンプレックス取締役CFO。上場準備、経営企画を主導。『eMplex PBM』を発明し、プロジェクト管理会計を体系化。

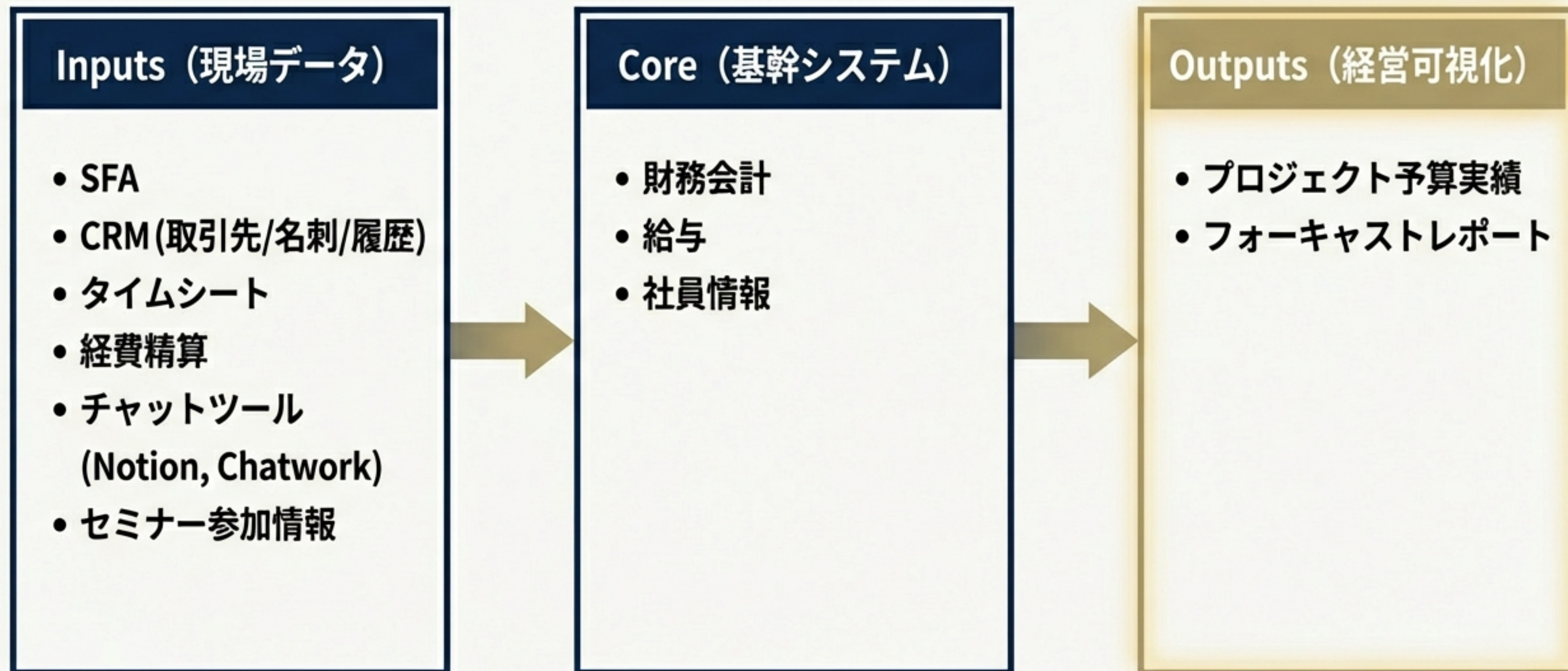
## エンタメ

ホリプロ経営企画責任者。子会社管理、TV通販事業、ブランドプロデュースを推進。

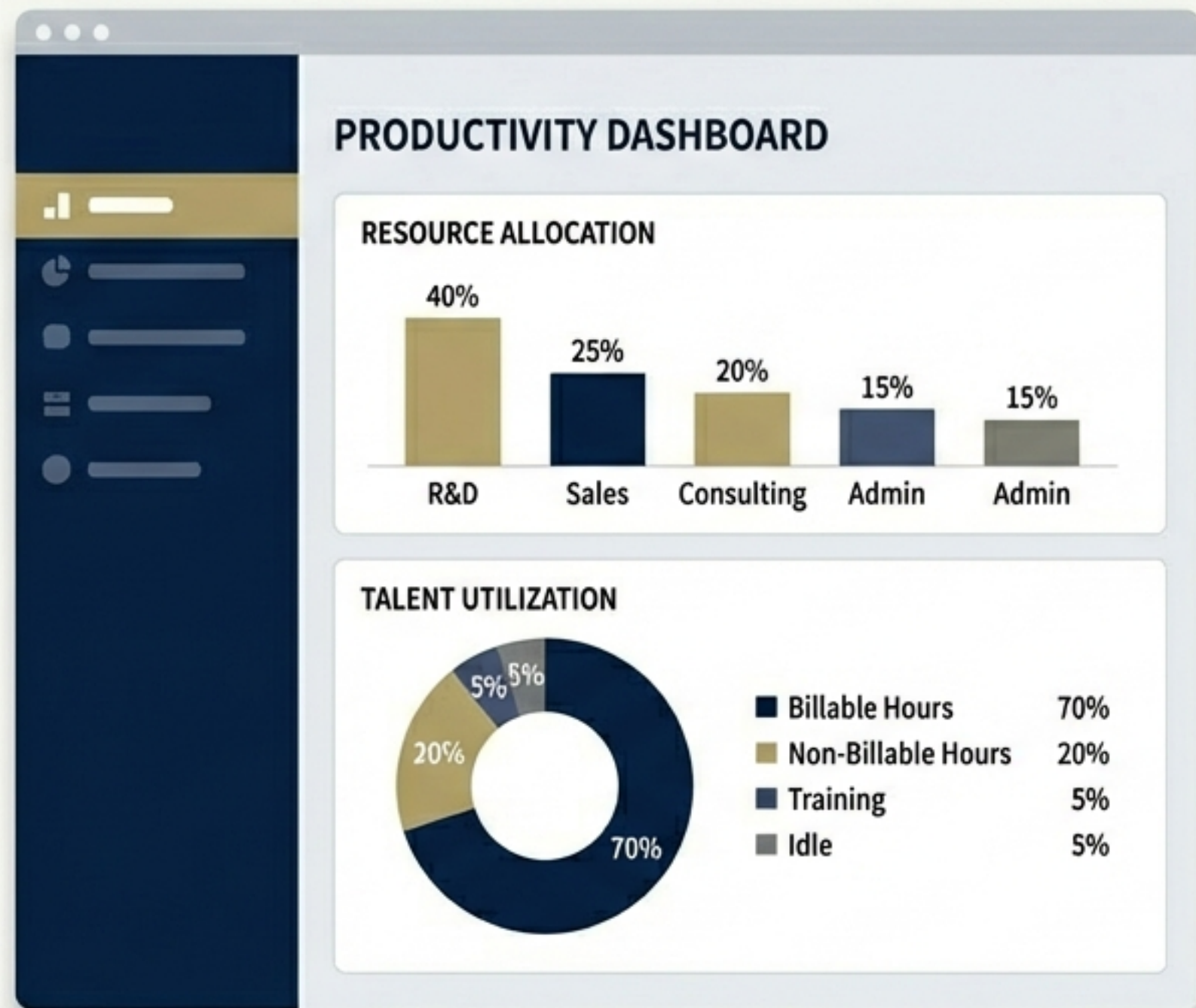
## 独立

株式会社プロジェクト・イノベーション設立。独自の手法を展開。

# 独自のフォーキャストレポート・エコシステム



# 知識労働者の「真の生産性」を可視化する



## 生産性指標

エンジニア・コンサルタント生産性、営業マン生産性を正確に測定。

## 高度なシステム連携

タレントパレット (Talent Palette) と連携した Project Budget Management の実現。

## ソフトウェア会計への深い知見

研究開発、バグ修正、バージョンアップなど、複雑なソフトウェア会計の実務に対応。

# プロジェクト経営を最適化する6つのソリューション

## 事業別レポート

事業別売上・粗利益・  
粗利益率



## プロジェクト収支実績

プロジェクト毎の詳細な  
収支実績レポート



## フォーキャストレポート

独自の予測  
マネジメント手法



## 稼働分析レポート

リソースの最適化と  
稼働率分析



## 営業支援の仕組み

名刺を起点とした  
営業支援構築



## タレントマネジメント

プロジェクトと人材の  
最適なマッチング



# 200社以上が支持する圧倒的な実績と専門性



IT | コンサルティング | イベント | Web制作 | 不動産 / 建設 | 人材

プロジェクト型ビジネスを知り尽くしている

# プロジェクト型ビジネスの真の生産性向上へ

- **棚卸資産評価損と受注損失の厳格な統制は、単なるコンプライアンスではなく競争優位の源泉です。**
- **見えないリスクを測定可能な成長へと変換する、堅牢なプロジェクト管理会計システムを構築します。**
- **知識社会を勝ち抜くためのパートナーとして、ぜひご相談ください。**

株式会社プロジェクト・イノベーション  
代表取締役CEO 古谷幸治